

指定管理者制度活用事業 評価シート

1. 基本事項

施設名称	川崎市北部身体障害者福祉会館及びわーくす高津	評価対象年度	令和2年度
事業者名	・事業者名 社会福祉法人 育桜福祉会 ・代表者名 理事長 星 栄 ・住所 中原区西加瀬10-3	評価者	障害者施設指導課長
指定期間	平成28年4月1日～令和3年3月31日	所管課	健康福祉局障害保健福祉部 障害者施設指導課

2. 事業実績

利用実績	<p>【北身館】</p> <p>[講習会・ボランティア育成事業]</p> <p>・点字入門講習会 全3回 受講者 5名</p> <p>[作業室]</p> <p>・在籍数:生活介護 20名(定員20名) ※令和2年度末現在</p> <p>【わーくす高津】</p> <p>・在籍数:就労継続B 28名(定員30名) ※令和2年度末現在</p>																																																	
収支実績	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2">身障会館・作業室全体 (円)</th> <th colspan="2">わーくす高津 (円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>収入</td> <td>82,876,729</td> <td>収入</td> <td>52,564,780</td> </tr> <tr> <td> 委託料他</td> <td>81,740,218</td> <td> 就労支援事業</td> <td>3,823,539</td> </tr> <tr> <td> 作業収入他</td> <td>90,797</td> <td> 自立支援費等</td> <td>46,901,660</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>1,045,714</td> <td> その他</td> <td>1,839,581</td> </tr> <tr> <td>支出</td> <td>63,540,752</td> <td>支出</td> <td>49,129,434</td> </tr> <tr> <td> 人件費</td> <td>54,115,445</td> <td> 人件費</td> <td>38,660,348</td> </tr> <tr> <td> 事務費</td> <td>3,650,449</td> <td> 事務費</td> <td>2,306,343</td> </tr> <tr> <td> 事業費</td> <td>4,736,983</td> <td> 事業費</td> <td>3,800,899</td> </tr> <tr> <td> その他</td> <td>1,037,875</td> <td> 就労支援事業</td> <td>3,823,539</td> </tr> <tr> <td>差額</td> <td>19,335,977</td> <td> その他</td> <td>538,305</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>差額</td> <td>3,435,346</td> </tr> </tbody> </table>	身障会館・作業室全体 (円)		わーくす高津 (円)		収入	82,876,729	収入	52,564,780	委託料他	81,740,218	就労支援事業	3,823,539	作業収入他	90,797	自立支援費等	46,901,660	その他	1,045,714	その他	1,839,581	支出	63,540,752	支出	49,129,434	人件費	54,115,445	人件費	38,660,348	事務費	3,650,449	事務費	2,306,343	事業費	4,736,983	事業費	3,800,899	その他	1,037,875	就労支援事業	3,823,539	差額	19,335,977	その他	538,305			差額	3,435,346	
身障会館・作業室全体 (円)		わーくす高津 (円)																																																
収入	82,876,729	収入	52,564,780																																															
委託料他	81,740,218	就労支援事業	3,823,539																																															
作業収入他	90,797	自立支援費等	46,901,660																																															
その他	1,045,714	その他	1,839,581																																															
支出	63,540,752	支出	49,129,434																																															
人件費	54,115,445	人件費	38,660,348																																															
事務費	3,650,449	事務費	2,306,343																																															
事業費	4,736,983	事業費	3,800,899																																															
その他	1,037,875	就労支援事業	3,823,539																																															
差額	19,335,977	その他	538,305																																															
		差額	3,435,346																																															
サービス向上の取組	<p>・わーくすでは、多くの利用者が作業活動の充実を希望しており、個々の能力に合わせた工程や調整を行い、効率よく良品を作れるよう支援した。また受注作業の納期の合間にできるチラシ折り作業を増やし、常時作業できるように取り組んだ。</p> <p>・作業室では、販売会や外出ができない中、月に1度好きなものをテイクアウトして食べる「リクエストランチ」を実施し、利用者の新たな楽しみを提供した。</p>																																																	

3. 評価 (評価段階: 5~1, 標準: 3, 加点割合: 5→100%, 4→80%, 3→60%, 2→40%, 1→0%)

分類	項目	着眼点	配点	評価段階	評価点
総合的な運営状況	利用者への支援	利用者に対する支援を着実に実施しているか	10	4	8
		利用者の障害特性に応じた個別支援等を実施しているか			
	事業成果	基本協定に規定する業務の範囲を適切に実施しているか	10	4	8
		指定管理施設としての事業目的を達成することができたか			
	(評価の理由)	<p>・会館では、情報発信として、利用団体の紹介ポスターの掲示や、インターネット、新聞を媒体として広報活動等を実施した。</p> <p>・作業室では、障害特性や加齢に伴う身体機能に配慮した支援として、関係機関と連携をとり合いながら状況把握に努め、日常生活に関するニーズに応えるなど、利用者への支援を適切に行っている。</p> <p>・わーくすでは、作業活動が中心の中、利用者の健康促進として運動プログラムを実施した。また希望者には就労体験の機会を提供し、イベント準備の活動に参加した。</p>			

収支状況	支出状況	計画に基づく適正な支出が行われているか	5	3	3
		支出に見合う効果等が図られているか			
	収入状況	計画通りの収入が得られているか	5	3	3
		条例に基づく利用料等を適切に徴収しているか			
	適切な会計手続	会計基準に基づく会計処理がなされているか	5	4	4
事業収支に関して適正な会計処理が為されているか					
<p>(評価の理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> 支出については、事業計画に基づき、予算の範囲内で執行されており、適切に執行されている。 概ね良好な収入状況である。 会計監査人監査を任意で実施し、第三者によるチェック体制が整えられている。 					
サービス体制	適切なサービスの提供	提供すべきサービスが仕様書や実施計画等に基づいて適切に提供されたか	10	4	8
		利用者への支援を適時かつ十分に行っているか			
	サービス向上への取組み	現状分析、課題把握等を常に行っているか	5	4	4
		サービス向上に向けた取組みがなされているか			
	利用者の意見・要望への対応	意見・要望の収集方法を確立しているか	5	4	4
利用者からの要望や意見に対して、迅速かつ適切に対応しているか					
<p>(評価の理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> 作業室において、利用者の在宅生活継続支援のため、作業室が中心となってケース会議を開催し、情報共有やケアの方向性を確認するため、サービス調整を行った。また、福祉用具や住宅改修が必要な方には、関係機関と調整の上、サービスを導入し、通所事業所としての機能だけでなく、利用者の生活全般のサポートを行う等、利用者の要望に対して迅速かつ適切に対応するとともに、利用者の支援を適切かつ十分に行っている。 作業室において、創作活動発表の場として、「colorsかわさき展」に出展し、作業だけではなく、利用者の個々の能力に応じ、活動の幅を広げるなど、サービス向上に向けて取り組んでいる。 わーくすにおいて、利用者が個々の作業能力に合わせ、幅広い工程に取り組むことができるよう、新規清掃作業、チラシ折り作業等を開拓し、作業種の幅を広げることができた。 					
組織管理体制	適正な人員配置	必要な人員が必要な場所に適切に配置されているか	5	3	3
	連絡・連携体制	所管課との連絡・連携が十分に図られているか			
	担当者のスキルアップ	業務知識や安全管理、法令遵守に関する研修等が行われているか	5	3	3
	安全・安心への取組	事故、犯罪、災害等から利用者を守ることができる適切な安全管理体制となっているか(人員配置、マニュアル、訓練等)	5	4	4
		緊急時の連絡体制を構築しているか			
	コンプライアンス	法令遵守のルール(規則・マニュアル等)と管理・監督体制が整備され、適切な運用が為されているか	5	4	4
職員の労働条件・労働環境	スタッフが業務を適正に実施するための、適切な労働条件や労働環境が整備されているか	5	3	3	
<p>(評価の理由)</p> <ul style="list-style-type: none"> 災害対策について、毎月1回会館全体での防災訓練を実施し、可能な限り会館利用団体も参加した。水害について会館全体で取り組めるよう防災会議や水害対応訓練を実施している。 安全・安心の取り組みとして、「ヒヤリハット・事故発生対応マニュアル」「危機管理マニュアル」を基に体制整備を行い、改善と意識向上のため、毎日の職員会議時に報告し、全職員に認識を共有することで、事故発生防止に寄与している。 コンプライアンスについて、個人情報保護を含めた各種諸規定を整備し、適切な運用が為されている。 					

適正な業務実施	施設・設備の保守管理	安全な利用に支障をきたすことのないよう、施設・設備の保守点検や整備等を適切に実施しているか	5	3	3
	管理記録の整備・保管	業務日誌・点検記録・修繕履歴等が適切に整備・保管されているか	5	3	3
	清掃業務	施設内及び外構の清掃が適切に行われ、清潔な美観と快適に利用できる環境を維持しているか	5	4	4
	警備業務	施設内及び敷地内の警備が適切に行われ、事件・事故・犯罪等の未然防止に役立っているか			
	備品管理	設備・備品の整備や整頓、利用者が使用する消耗品等の補充が適切に行われているか	5	3	3
(評価の理由) ・就労に向けた訓練を兼ねた清掃作業を作業終了後に利用者全員で毎日行い、施設を清潔に保ち、快適に利用できる環境を維持している。 ・施設管理について適切に管理運営を行っている。					

4. その他加算

分類	項目	着眼点			評価点
その他加算	市の政策課題への取組	第三者へ一部の業務委託を行う際の市内中小企業者の受注機会の確保・拡大や地域包括ケアシステムの構築に向けた取組への協力、障害者の法定雇用率を越える雇用などを行っているか			0
	(評価の理由)				

5. 総合評価

評価点合計	72	評価ランク	B
-------	----	-------	---

評価点合計:100点満点,標準点:60点

評価ランク:A~E/標準:C/A→80点以上,B→70点以上80点未満,C→60点以上70点未満,D→50点以上60点未満,E→50点未満

A→特に優れている,B→優れている,C→適正である,D→改善が必要である,E→問題があり適切な措置を講じる必要がある。

6. 事業執行(管理運営)に対する全体的な評価

・作業室において、利用者の在宅生活継続支援のため、作業室が中心となってケース会議を開催し、情報共有やケアの方向性を確認するため、サービス調整を行った。また、福祉用具や住宅改修が必要な方には、関係機関と調整の上、サービスを導入し、通所事業所としての機能だけでなく、利用者の生活全般のサポートを行う等、利用者の要望に対して迅速かつ適切に対応するとともに、利用者の支援を適切かつ十分に行っている点が評価できる。

・わーくすでは、受注作業の納期の合間にできるチラシ折り作業を増やすことで、常時作業活動が提供できるようにした。また清掃作業を増やすことで事業所外での作業希望者が増え、事業所内外でメリハリをつけながら活動に参加できるように取り組んだ点が評価できる。

7. 来年度の事業執行(管理運営)に対する指導事項等

・引き続き、各事業において質の高いサービスを提供し、障害者の自立と社会参加の促進が実現されるように取り組んでいくこと。